

荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～

江戸時代から明治時代にかけて、日本海の手廻りで活躍した北前船に関連する11自治体が文化庁に申請していた「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」が日本遺産に認定されました。

ストーリーの概要

江戸時代、北海道・東北・北陸と西日本を結んだ西廻り航路は経済の大動脈であり、この航路を利用した商船は「北前船」と呼ばれました。北前船は、米をはじめとした物資の輸送から発展し、船主自身が寄港地で仕入れた多種多様な商品を、別の寄港地で販売する買い積み方式により利益をあげたことから「動く総合商社」と形容されました。各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落は、今も日本海沿岸を中心に数多く残り、時を重ねて彩られた異空間として人々を魅了しています。

構成市町

敦賀市、南越前町（福井県）、函館市、松前町（北海道）、鯉ヶ沢町、深浦町（青森県）、秋田市（秋田県）、酒田市（山形県）、新潟市、長岡市（新潟県）、加賀市（石川県）



洲崎の高燈籠



昆布の手すき加工技術

《敦賀市》



中村家住宅



右近家住宅

《南越前町》

市町位置図



日本遺産とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語る「ストーリー」を文化庁が認定するものです。

文化財そのものが認定の対象となるわけではなく、ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

（問い合わせ）

福井県敦賀市 観光振興課（0770-22-8128）

福井県南越前町 観光まちづくり課（0778-47-8002）